

シルバー連合会

# ふくおが

第39号  
平成29年1月発行

FUKUOKA No.39

会長「ごあいさつ」	1	要請文提出、連合会の取組みなど	6
知事「年頭のごあいさつ」	2	HPリニューアル、キャラクター紹介、	
シルバーフェスティバルの報告	3	お問い合わせ	7
人材育成事業報告および案内	5		



## ごあいさつ

輝かしい平成29年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

皆様におかれましては、希望に満ちた新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、旧年中は、皆様が「自主・自立、共働・共助」の精神のもと、シルバー人材センター事業の推進にご尽力いただきましたことに対し、心からお礼申し上げます。

さて、昨年発表された平成27年国勢調査の「人口等基本集計結果」では、我が国は、世界でも類を見ない超高齢社会に突入しており、当県においても、高齢化率は全国平均よりもやや小さいものの高齢者数は前回国勢調査から181,388人増加して1,303,764人に達し、高齢化率は25.9%でした。

安倍首相が「高齢化は必ずしも重荷ではなく、ボーナスである。」と発言されたように、高齢者の有する知識と経験は、社会の宝であり、それを活かしながら長年にわたり地域を支え続けているシルバー人材センターは、地域社会の中で、大きな役割を果たして参りました。

一方、昨年は、シルバー人材センター法制化30周年の節目の年でしたが、長年にわたり、地域社会の一員として、福祉の増進や活性化に寄与してきたシルバー人材センターに対し、子育てや介護、さらには人手不足分野の労働力の補完等、様々な分野での新たな活躍が期待される

公益社団法人  
福岡県シルバー人材センター連合会

会長  
**榎井正喜**



など、大きな変革時期を迎えたことを実感する1年でした。

このような状況の中、当県においては人材派遣事業を中心に、契約件数は増加し、会員の就業機会は着実に増加しているものの、残念ながら、シルバー人材センター発展の最も重要なファクターである会員数が減少を続けています。

会員募集と就業開拓は、車両の両輪のように、どちらを怠ってもシルバー人材センターの適正な発展は望めません。

各センターにおかれましては、会員の増強、就業機会の確保に積極的な取り組みを行うとともに、会員間の親睦や社会貢献など、より魅力のあるセンターを目指していただくよう、お願いいたします。

連合会といたしましても、これらの取り組みに対し、様々な支援を行ってまいりますので、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

最後に、平成29年が皆様にとって素晴らしい年となりますことを祈念し、ご挨拶いたします。

# 年頭のごあいさつ

福岡県知事 小川 洋



あけましておめでとございませう。皆さまには晴れやかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

福岡県シルバー人材センター連合会におかれましては、多くの高齢者の皆さまに就業と社会参加の機会を提供され、会員数2万5千人、年間受注額102億円と大きな業績を上げられています。榎井会長をはじめ、関係者の皆さまのご尽力に深く敬意を表しますとともに、心から感謝を申し上げます。

急速に少子高齢化が進むわが国は、4人に1人が高齢者の時代となりました。高齢者の皆さまの多くは大変お元気で、「働きたい」「社会の役に立ちたい」とお考えです。内閣府の調査によれば、高齢者の約7割の方が70歳くらいまで、あるいはそれ以上働きたいと考えています。

こうした皆さまのお気持ちに応えるため、本県では、全国に先駆けて「70歳現役社会づくり」に取り組んでいます。

平成24年4月に「70歳現役社会づくり」の核となる「70歳現役応援センター」を開設し、現在は福岡、北九州、久留米、飯塚の県内4箇所におフィスを設け、再就職やボランティア活動などさまざまな相談をお受けしています。これまでに約1万人の方が登録され、そのうち4400人を

超える方がセンターの支援により、仕事やボランティアなどで活躍されています。

貴連合会には、この70歳現役応援センターへの出張相談の設置をはじめ、豊富な子育ての経験をお持ちの高齢者の皆さまに、地域での子育ての相談や子どもの預かりなど子育ての現場で活躍してもらう「ふくおか子育てマイスター」の養成講座の実施や高齢者の活躍の場の開拓にご協力いただいています。また、今年度から新たに取り組んでいる高齢者の活躍の場を広げる「70歳現役職域発掘創造事業」においても、介護を学ぶセミナーの開催など多大なご協力をいただいております。厚くお礼申し上げます。

「支えられる側」であった高齢者が「支える側」として活躍し続けることができる新しい長寿社会のモデルを、まず福岡で実現し、全国に広げていきたいと考えています。

貴連合会におかれましては、就業や社会参加を希望する多くの高齢者の皆さまの気持ちに伝えるため、ともに「70歳現役社会」の実現に取り組んでいただきますようお願いいたします。

皆さまにとりまして、素晴らしい一年となりますよう心からお祈りいたします。

# シルバーフェスティバル

## 2016を開催しました

大盛況  
だったぞ!



毎年10月はシルバー人材センター普及・啓発強化月間です。今年も10月15日(土)、16日(日)の二日間、RKBラジオまつり会場内にてシルバーフェスティバル2016を開催しました。12センターが出展にご協力くださり、二日間で約10万人の来場者を迎え、大盛況となりました。

二日間合わせて12センターが取り組んでいる事業の紹介をしたり、作っている製作物、地域ならではの食品、農産物などを持ち寄って販売したりしてくださいました。

福岡市では初めての試みとして、宮崎のひよっこ踊りを披露し、会場の周りをパレードしました。ひよっくんな表情をしたお面を被り、赤い着物に身を包んだ会員さんのキレのある踊りに、来場者の皆さんからは笑い声と共に大きな拍手をいただきましたよ。筑紫野市、久留米市、須恵町では会員さんが手作りしたりフオームの洋服や、様々な工夫を凝らした小物の数々が並びました。手にとって見られるお客様に作品のポイントや工夫した点などをアピールする会員さんたち。思わず買ってしまうその会話術も見どころの一つでした。嘉麻・桂川広域は地元産の梅干しや杜仲味噌、豆菓子に加え、手作りの素敵なかごを販売。うきは市は地元産の柿と梨などを持ってきてくれました。どちらも大人気で、あっという間に売り切れていたほどです。



シルバー  
フェスティバル  
2016  
開催



福岡市  
ひよっこ  
踊り

シルバー人材センターの事業や活動を  
紹介する、年に1度の大イベント

特色ある出展の数々は今年も大好評！  
シルバー事業をアピールできました！

とっても  
楽しかったね!



大牟田市  
缶バッジ



須恵町  
手作り小物



糸島市  
苔玉



朝倉市  
甘木絞り

素敵な  
ものばかり!



柳川市  
さげもん



大川市  
木工芸品

シルバーフェスティバルは、シルバー人材センターのことを知っていただく大切な時間です。シルバーがどんなところで、どんな活動をしているのか、何を大切にしているのかなどを知っていただくには、実際に活動する会員さんの姿を見ていただくことがどんなに言葉を重ねるより効果的です。たくさん元気な会員さんの力で、しっかりとシルバー事業をアピールすることができました。ご来場いただいた皆様、協力いただいたセンターの会員さん、職員さん、本当にありがとうございました。また来年もがんばりましょう！

連合会では、「子どもひろば」を開催。びゅんびゅんゴマ作りと、日曜日にはふくおか子育てマイスターグループあゆみによる輪投げ遊びを子どもたちと楽しみました。子どもたちには大変好評で、笑顔がたくさん見られましたよ。

須恵町は新しい事業である手作り缶バッジを出展。自分だけのバッジができる大好評で、子どもたちの喜ぶ姿を見ている、会員さん嬉しそうな表情がとても素敵でした。直方市は毎年恒例のお弁当や綿菓子、いきなり団子などを販売しました。さすがおふくろの味です。手作りのお弁当は飛ぶように売れていききました。小ぶりないきなり団子は子どもにちょうどいいサイズだとお母さん方から喜ばれていました。糸島市の苔玉はすっかり定番となり、人気のため、早々に商品がなくなるのではと心配するほどでした。柳川市ではひな祭りに飾る「さげもん」と「まり」を、朝倉市からは「甘木絞り」で作った様々な商品を、大川市からは工夫を凝らした木工作品を、それぞれ店頭に並べてもらいました。どちらも地域伝統のもので、その見事な作品の数々は多くの方々の眼を楽しませてくれました。

# 平成28年度 高齢者活躍人材育成事業

## 各種技能講習会を開催、 多くの方に受講いただきました

厚生労働省福岡労働局からの受託事業である「高齢者活躍人材育成事業」は、シルバー人材センターが実施する派遣・請負・委任での就業や、職業紹介による就職に役立つ基礎知識・専門知識を学ぶ事を目的として、技能講習会を開催しております。

多くの会員の方々、これからシルバー人材センターに入会を希望・検討されている一般の方々に、シルバーセンターを通して就業していただくための技能や知識を習得していただいております。

調理補助  
(久留米市)



共同住宅  
管理  
(太宰府市)



介護・家事援助講習では女性の関心度の高さに加え男性の参加者も多く参加していただきました。クリーンスタッフ講習では座学と実習を織り交ぜての講習に受講者は、清掃業務の奥深さを体験しました。子育て支援講習では「新鮮な気持ちで受講する事ができた。」「忘れかけていたことを学習でき、今後の仕事に生かせると思う。自信になった。」等と、前向きな感想が寄せられました。農業支援講習ではつづつづでふかふかの土作りや野菜毎に適したPH値がある事を学び、実習を通して管理作業の大切さを理解しました。

子育て支援  
(大木町)



緑地管理  
(田主丸)



開催にあたり、福岡県シルバー人材センター連合会では、各地域のシルバー人材センターとともに展開できていることに感謝し、残りの講習会に全力で取り組み、より多くの会員の方々の就業に向けて一層の支援となりますように行ってまいります。

とても  
勉強になったわ



公益社団法人  
福岡県シルバー人材センター連合会  
電話番号:092-292-1857  
(人材育成事業係直通)

## 福岡県と福岡県議会に要請文を提出しました

この程、平成28年度普及啓発促進月間における事業の一環として、櫛井連合会会長より福岡県知事及び県議会議長あてに要請文を提出しました。

福岡県知事には、(福岡県福祉労働部 労働局長 樋口 直樹氏)、及び福岡県議会には(福岡県県議会議長 中尾 正幸氏)に「シルバー人材センター事業推進」へのご支援をお願いいたしました。



(右) 福岡県福祉労働部 樋口労働局長  
(左) 櫛井連合会会長



(左) 福岡県議会 中尾議長  
(右) 櫛井連合会会長

## 平成28年福岡県70歳現役応援センター事業 (介護を学ぶセミナー)の業務委託契約を締結しました

高齢者の就業や社会参加を支援する為に、介護施設等での就業を拡大し、介護に関する基礎知識を学ぶセミナーの開催業務を平成28年7月7日に福岡県福祉労働部労働局と上記契約を締結いたしました。開催場所は、福岡・北九州・久留米・飯塚の4カ所です。

尚、飯塚での施設見学では、11月16日のRKB毎日放送(今日感ニュース)のテレビ番組で放映されました。



飯塚特別養護老人ホームでの施設見学状況

## 連合会のホームページを リニューアルしました!



ホームページ <http://www.fscr.or.jp>

facebookも開設! <https://www.facebook.com/fukuokarengo>

### 梅吉一家をご紹介します!



梅花おかあさん



梅夫おとうさん



うめみちゃん



うめくん

私たちが  
よろしくね!

## 新キャラクター誕生!

福岡県シルバー人材センター連合会  
新キャラクター



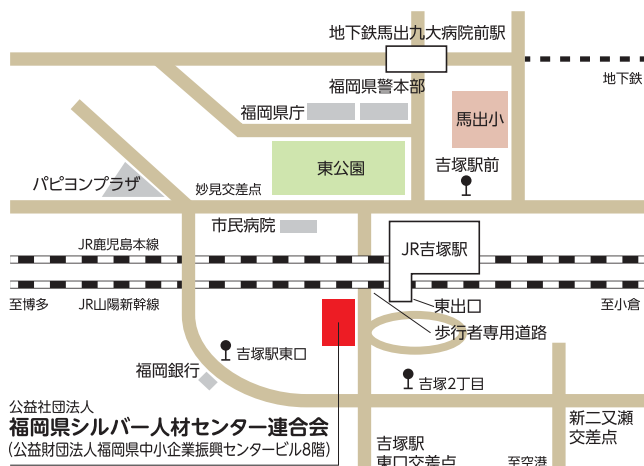
梅吉  
おじいちゃん

梅子  
おばあちゃん

梅吉おじいちゃんは、福岡の県花「梅」の木をモチーフに、福岡県シルバー人材センター連合会のイメージキャラクターとして誕生しました。

梅と吉、縁起のいい名前には、福岡県で活躍するシルバー人材センター会員のお仕事、たくさんの利用者の方にとって、「吉(よいこと)」となりますようにと、願いがこめられています。

今後は、梅吉おじいちゃんを筆頭に、一家総出で福岡県シルバー人材センター連合会をPRしていきます!



公益社団法人  
福岡県シルバー人材センター連合会

〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町9番15号  
福岡県中小企業振興センタービル8F

TEL 092-623-5656 FAX 092-623-5677

ホームページ <http://www.fscr.or.jp>